

## 3-② “笑顔あふれるまちづくり” にむけて

■対象：地域住民 ■人数：20人 ■時間：90分程度 ■手法：ワールド・カフェ

学習のねらい 子どもの笑顔があふれるまちづくりを進めていくためのアイデアを出し合うことで、今後の具体的な取組を考えることができる。

時間	学習の流れ	留意点	準備物
	<p>【はじめに】</p> <p>今日は、「地域の将来ビジョン」のひとつ“子どもの笑顔あふれる町づくり”を取り上げ、みなさん一緒にアイデアを出し合う中で、グループごとに今後の具体的な取組について考えていきます。 その前に少し心と体をほぐしましょう。</p>		
10分	<p>【アイスブレイク】</p> <p>① いす移動実態把握 ② グループ分け ③ 自己紹介 「子どもの頃、地域の方にしてもらってうれしかったこと」</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問は、おもしろくて単純なものからテーマにつながるものへと発展する。</li> <li>・①の最終質問の席順で4人のグループを作る。</li> </ul>	いす
70分	<p>《はじめにルールとマナーを確認しましょう》</p> <p>【中心のワーク】</p> <p>① ワークの説明を聞く [5分] ② テーマについて、グループで話し合う [15分] ③ ホストだけ残り、メンバーを変えて話し合う [20分] ④ もとのグループで、ひとつの取組に絞って話し合う [20分] ⑤ グループ発表を聞く [10分]</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークの方法、手順を端的にわかりやすく伝える。</li> <li>・ホスト役を一人決めるように伝える。</li> <li>・話し合いは、気軽に、自由に、おしゃべり感覚で行い、模造紙には、落書きする感覚で、メモや絵や図、記号を書くよう伝える。</li> <li>・また、他のメンバーのアイデアをしっかり聞くことを大切にすることも伝える。</li> <li>・ホスト役は、それまでの話し合いの概要を新メンバーに伝える。</li> <li>・④では、A3用紙にグループの考えをまとめるようにする。</li> </ul>	<p>ワークの 手順提示物</p> <p>模造紙 色マーカー</p> <p>A3用紙</p>
10分	<p>【ふり返りと分かち合い】</p> <p>① 今日の会合をふり返って、キーワードを書く ② 代表者の発表を聞いて、思いを分かち合う</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キーワード、漢字一字、熟語、文章、絵等、書きやすい方法で書くよう伝える。</li> <li>・全体に広げたいことは、積極的に取り上げる。</li> </ul>	A4用紙
	<p>【おわりに】</p> <p>いかがでしたか。今日は、地域の将来を担う子どもたちのために、みなさん全員が熱い思いをもっていらっしゃることがよくわかりました。また、今後みんなで取り組む具体案も出し合うことができました。今後は、もう少しこの案を絞って、みんなで、地域をあげて取り組むことを決めていきたいと思えます。今後よろしくお願ひします。</p>		